



# 藤の里だより

2023年12月1日

(社福)大阪水上隣保館  
認定こども園藤の里保育園

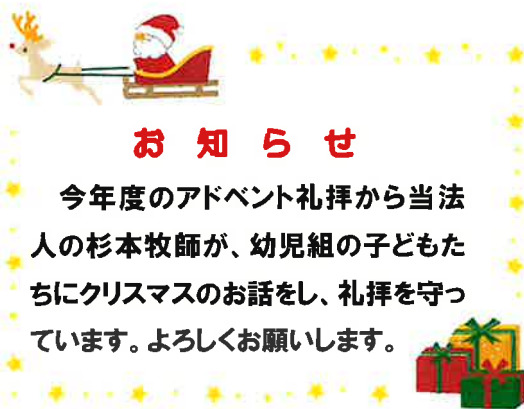
乳児組へ保育のお手伝いに入ったときのことで。抱っこしたり、絵本を読んだりして楽しく過ごしていると、どこからか泣き声が……。いっしょに遊んでる子には申し訳ない気持ちで、「ごめんな、あそこで〇〇ちゃん泣いてるから、ちょっと見てくるな。すぐ帰って来るから待っててな」と声をかけて行くと、0歳の子でも私の言葉や状況を理解して、じっと待っててくれます。その姿を見て私は安心して泣いてる子の対応ができ、私が戻ると待っててくれた子たちも安心して遊びを再開します。

人間は安心を求めて生きています。乳幼児期にこうした応答的なかわりが、情緒の安定へとつながります。子育てとは自分育てでもあります。こうしたやり取りを通して私たちは日々たくさんのこと、形には見えない大切なものを子どもたちからもらっています。(木村)

## 【12月行事予定表】

日	曜日	行事
4	月	アドベント礼拝④
5	火	リハーサル
7	木	幼児たいいく
12	火	リハーサル (DVD・写真撮影)
14	木	幼児たいいく
16	土	クリスマス祝会 生活発表会
20	水	クリスマスパーティー 5歳児集合写真撮影
21	木	もちつき
26	火	保育協力日
27	水	
28	木	

※29日～1月3日は休園日です。



## お知らせ

今年度のアドベント礼拝から当法人の杉本牧師が、幼児組の子どもたちにクリスマスのお話をし、礼拝を守っています。よろしくお祈りします。



今月の1枚(にじホーム)

## 【1月行事予定表】

日	曜日	行事
4	木	保育協力日(弁当日)
9	火	新年会
10	水	幼児組保育参加開始 交通安全教室
11	木	幼児たいいく
15	月	幼児組個人懇談開始 English
18	木	幼児たいいく
22	月	English
25	木	幼児たいいく
29	月	English



## こちら園長室です

11月30日、サッカー大会がありました。高槻市の認定こども園や保育園が参加し、男女混合4チームが対戦します。4チームの点数の合計で、1位2位3位と決まります。残念ながら入賞はできませんでしたが、子どもたちは貴重な体験をしています。その中の一つの話をお伝えしたいと思います。

対戦相手にゴールを決められて泣きながら最後まで頑張ったAさんに「がんばったね」と声をかけると「次の試合でまたボールがきたらどうしよう」と不安でいっぱいです。「みんな、一生懸命ボールを止めてるAさんをがんばってると思って、ありがとうの気持ちやと思う」と言うと、そばで会話を聞いていたBさんが「点とられたら、取ったらええねんで!!」と言うのです。それでもAさんは不安な表情でした。本当に悔しかったんですね。Aさんを「大丈夫!みんなついで。みんな一緒。応援してるから、頑張って!点を取らてもいい」と、送りだしました。Aさんは、不安を払拭するかのようにボールを見つめ、みんなでゴールを追いかけ、見事その試合の勝利を得ました。また、最後の試合は全員で「がんばれ!がんばれ!藤の里!」と、声援を続けました。この試合も勝ちみんなで大喜びでした。失敗すること、そして次に向かうこと、心をひとつにすること、こんな体験を安心できる環境の中でたくさんしてほしいと思います。応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



# ほけんだより

12月号

2023年 12月1日  
認定こども園 藤の里保育園  
看護師 松 夏子

子どもたちにとっては、クリスマスに冬休みとお楽しみがいっぱいの月ですが、年末年始は外出や来客なども多く、生活リズムが乱れがちです。また、感染症も流行る時期です。体調管理には十分気を配っていきましょう。

## 感染性胃腸炎が流行り始めています

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。当園でも症状が出ているクラスもあります。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

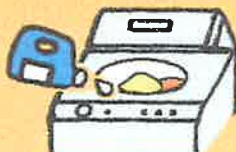


### 汚れた衣服は…

85°Cの熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



## 冬のあせも・とびひ

あせもやとびひと言えば、夏場のイメージが強いですが、最近は暖房や厚着が原因で、冬場でもなる子どもが多いようです。子どもは代謝がよく、たくさん汗をかくので、服装は大人より一枚少なめが基本です。乳児は特におむつの中がむれやすくなるので、上下のつながったタイプの肌着はなるべく避け、時々背中に触れて、汗をかいていないかどうか確認をしましょう。



## かぜの後の登園について

インフルエンザなどは、症状がすっかり治まった後も、ウイルスの排出が数日間続きます。家庭のみで「治った」と判断するのは控え、かかりつけの医師の診断を受け、許可をもらってから登園しましょう。幼児が登園できるまでの期間の目安は症状によって様々です。感染症にかかった時などは、出席停止期間をきちんと守り、二次感染が起こらないようにしましょう。





# ひよこぐみ通信



2023年 12月号



朝晩の寒さも日に日に増して吹き抜ける風が冷たくなり、冬の訪れを感じる季節となりました。園庭に遊びに行くと先月より増えた落ち葉を拾って嬉しそうに見つめながら触ったり、ビリビリとちぎって遊んでみたりと楽しそうな姿が見られる子どもたち。また、テラスではしゃぼん玉を追いかけて笑う姿や、滑り台やスロープ付きの巧技台などで身体を動かして遊び、テラス遊びも安全に十分に楽しめるようにしています。

北風の冷たさや、寒さに負けず元気いっぱい遊ぶ子どもたちの姿からたくさんのパワーをもらっています。今年も残りひと月となりましたが、最後まで元気にたくさん笑って楽しく過ごしたいと思います。



## 今月のねらい

- ・冬の外気に触れながら身体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・好きな遊びを楽しみながら友だちと関わろうとする。



## 初めて小麦粉粘土遊びをしたよ！

最初は初めて見る小麦粉粘土に戸惑った表情で見つめる姿や、冷蔵庫の中から出したばかりの小麦粉粘土は冷たく手に持った瞬間、ヒヤッとした冷たさや初めての感触に驚き慌てて手放す姿が見られました。子どもたちの目の前で粘土を伸ばしたり、ちぎってみたりと遊んで見せると、同じように両手で粘土を持って伸ばしてちぎって遊ぶ姿が見られ、慣れてくるとちぎった粘土を指先で押して形を変えたり、指先でつまんで転がして遊んだりと笑顔で楽しむ姿も見られました。初めての粘土遊びでしたが感触を楽しみながら遊んでもらえたと思うので、また機会があれば用意して遊んでみたいと思います。



## 友だちと一緒に遊ぶのって楽しいね♪

一人遊びを集中して楽しんでいた子どもたちが周りの友だちに興味を持ち、面白そうな遊びに“なにになに？”という様子で遊びを見に行き、追いかけてこやいない いないばあが始まったり、動きや遊びをマネしては笑い合ったりと一緒に遊ぶことが増えてきました。また、食べ物や絵本や写真をつまんで食べるフリをした後に、友だちにも食べさせるフリをして笑い合うなどのかわいい姿にほっこりと癒される毎日です。

しかし、友だちと関わって遊ぶことが増えるにつれておもちゃの取り合いなどのトラブルも増え、嫌だった気持ちを上手く言葉にできずに噛みつきや手が出してしまうことがあります。友だちとの関わりを十分に楽しめるように近くで遊びを見守り、噛みつきや手が出そうな時は止めてお互いの気持ちを受け止めながら仲立ちをするなど、安全に遊べるように気をつけていきたいと思います。

(上杉)

一緒にポットン♪



あ〜ん♡



# うさぎ組通信

あっという間に12月になり、寒さを実感する毎日となりました。「今日は何して遊ぶ？」そんな会話をしながら、毎日楽しく過ごしています。寒さを感じる季節となりましたが、体調をしっかりと見ながら過ごしていきたいと思います。

## 12月のねらい

寒い時期においても安全な環境の中、遊具を使って全身を動かして遊ぶ。  
簡単な言葉のやりとりをっこ遊びやつもり遊びを通して楽しむ。  
季節のイベント・気温の変化を通して季節を感じる。



## 季節を感じて

園庭をたくさん探索する中でいろいろな発見を楽しんでいます。担任が色づいた葉を手渡すと「あか！！」と言いながら、葉っぱをひらひらさせ観察します。そばにいた他の子どもたちも自分も欲しいと興味津々で手を差し出します。一人ずつ葉っぱを手渡すとお互いの葉っぱを見せ合ったり、比べたりしてニコニコです。「赤い葉っぱだねー！」と担任が言うと頷きながら納得している様子です。

次の日、アスレチック遊具の上から「せんせいー！葉っぱー！」と嬉しそうに呼び声がありました。よく見てみると手には黄色い葉っぱが握られていました。昨日のことを覚えていて担任に見せたいと思ってくれたようです。一緒に探したり、触れたりする中で感じる力も育ってきていると実感し、嬉しい気持ちになりました。毎日の保育の中でそんな時間を大切にたくさん持っていきたいと思っています。



## 登って下りて・・・そしてジャンプ！！

うさぎ組の部屋のレイアウトが変わりました。

登園すると何か違う！！大喜びで保育室に入って来る姿が見られました。以前より運動コーナーがパワーアップして階段を登ったりジャンプしたりして楽しめるようになりました！ひとりひとり自分の力をフルに使って遊んでいます。新しい部屋に喜びを隠せない様子で「せんせい、たのしい！！」と段を上る度、(5分おきくらいに)言う姿は最高でした！初めはゆっくりと下りていた子も弾みをつけて下りられるようになっていく姿に日々の成長を感じています。それぞれの発達の状況を見ながら安全に気を付けながら持っている力が十分に発揮できるようにしていきたいと思っています。



## 「いろんなアートが・・・！！」

クレヨンでお絵かきするのが大好きな子どもたちです。好きな色を選んでダイナミックに手を動かしています。



すき間を見つける天才のうさぎ組さん、すき間を見つけてはおもちゃを入れていきます。一人がすると同じようにみんなするのであっという間に素敵なアートができあがります。！！素敵すぎて片付けるのがもったいない気がする日々です！！  
(井上)



# きりんぐみ通信

2023年度12月号



朝晩の寒さも日に日に増し、冬の訪れを感じられるようになってきました。子どもたちは寒さに負けず園庭遊びで駆け回ったり、砂場遊びをしたりと元気いっぱいに過ごしています。今年も残り1カ月!!子どもたちと楽しい思い出をたくさん作っていきたいと思います。今月もよろしくお願いいたします。



## 今月のねらい

- ・季節の移り変わりを感じて園庭遊びを楽しむ
- ・毎日の生活の仕方が分かり、身の回りの事を自らしようとする



## お芋

5月から育てていたお芋を先月収穫し、芋やツルを給食でおいしそうに食べていた子どもたち。11月ではお芋の紙芝居を読み、絵の具を使ってお芋の絵を思い思いに描きました。紙芝居の写真を見て大きなお芋を描いたり、小さなお芋をたくさん描いたり子どもたちがそれぞれ表現してくれました。お芋の絵を描きながら「お芋おおいかったね」や「おいしかったな～」と掘ったこと、食べたことを思い返していた子どもたちです。すてきなお芋の絵が完成しました!!



## 新しいおもちゃの紹介

普段から積み木あそびが好きな子どもたち。カプラをお部屋に置くと、さっそく思い思いに積んでみたり、好きな形を作ってみたりする姿がありました。また、今までは1人遊びが多かったのですがお友だちを意識して一緒に遊ぶ姿もあります。友だちと協力してタワーを作ったり、大きさ比べをしたりと楽しそうに遊んでいます。

また、手先を使った遊びを楽しむようにビジーボードを作りました。楽器を鳴らしてみたり、おもちゃの感触を楽しんだりして遊んでいます。子どもたちの姿に合ったおもちゃをこれからも用意していきたいです。



なにかはいつるかな?



ビジーボード



カプラ





# そらホーム通信



冷たい風に負けず、毎日元気に外に飛び出し、楽しんでいるそらホームの子どもたち。風邪などの流行る季節ではありますが、そらホームの子どもたちはいつも給食をよく食べてくれて、体を動かすことも大好きでいつも楽しんでいます。風邪などの感染症に負けないでこの冬を乗り切るためにもしっかりと手洗いうがい、こまめな水分補給をして感染予防をしっかりしようねと朝のサークルタイムなどで子どもたちとお話しています。



## 今月のねらい

- 3歳児→寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。
- 4歳児→遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る。
- 5歳児→気温に応じて、衣服の調節をする。自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。



## みんなの好きな“物語”おしえて！！

11月の保育のテーマは『物語』でした。サークルタイムでは、「物語ってどんなの?」ということから入り、「絵本や紙芝居、劇などのお話がある物を物語っというんだよね」という話をしました。そこで、みんなの好きな“物語”を教え合いっこしない?という話になり、保育園の中にある絵本だったり、去年の発表会でそらホームが行った劇の“くれよんのくろくん”などの話がでました。その教えてくれた絵本をみんなで読んだり、去年の発表会のDVDを見てみたりして楽しみました。担任からも絵本の紹介ということで、子どもたちに『オズの魔法使い』という絵本をみんなで読んだところ、子どもたちから「このライオンになってみたい!」「ドロシー可愛いから好き!」など好評で、「じゃあ、せっかくやったらこのお話を劇でやってみる?」と投げかけると、「やりたい!」「楽しそう!」と反応があり、そらホームで行う劇が決まりました。遊びの中でもオズの魔法使いの塗り絵を細かい所まで真剣に塗って楽しんだり、色塗りしてもらったキャラクターをパープサートにして、劇ごっこを楽しんでいます。劇ごっこ遊びでは、その日の気分でもやりたい登場人物を選んでその役になりきって台詞を言ったりして楽しんでいます。



オズの魔法使いの塗り絵  
ぜんぶ上手に塗れたよ!



## そらホームの部屋にコタツがきました!

そらホームの保育室にこの度、コタツを用意しました。家庭のような温かい雰囲気を感じてもらいたいという願いもあり、絵本コーナーの机にコタツ布団を用意しました。サークルタイムで、子どもたちにコタツがきたことを話すと、とっても嬉しそうにしてくれていました。そこで、コタツを使うためのお約束事をみんなで考えようということになり、「コタツの中に潜り込んだら蹴られてしまうから危ないよ」「コタツ布団、引っ張り合いっこしたらダメ!」など、みんなで考えることができました。このコタツでぬくぬくに温まり、今年の冬を乗り切ろうと思っています!



(馬場本)

12月

# ほしホーム通信

2023年 12月号

朝夕の冷え込みがより一層厳しくなりましたね。子どもたちは寒さに負けず、園庭遊びではサッカーをしてボールを追いかけたり、「鬼ごっこする人よっといで〜!!」と友達を誘って鬼ごっこをしたり、たくさん身体を動かして遊んでいます。また、クリスマス祝会や生活発表会に向けての取り組みも友達と一緒に台詞を言ったり歌を歌ったり、みんな当日に向けて頑張っている様子です。これから、感染症が流行する時期ですが子どもたちの体調に気をつけながら生活していきたいと思えます。



## ☆ 今月の育ちへのねがい ☆

3歳児…寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。

友だちと一緒に歌を歌ったり、セリフを言ったり表現することを楽しむ。

4歳児…遊びの中で、イメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。

劇の取り組みを通して、自分の役になりきる楽しさを知る。

5歳児…気温に応じて、衣服の調節をする。

自信をもって人前で発表することで、達成感や満足感を味わう。



## 11月のテーマ【物語】



11月のテーマは『物語』です。たくさんの絵本や紙芝居を読み、子どもたちと内容を振り返ってみたり、「この後どうなるのかな？」と想像してみることで「～になっていくと思う!」「この本の違う(シリーズ)の見たい!」など、興味関心を持つきっかけになりました。5歳児は昨年から楽しみにしていた聖劇を「～役する!」「台詞長いけど練習する!」など、一つのことに向けてみんなで頑張っている姿が感じられます。3・4歳児は『100人のサンタクロース』の絵本を題材にして、サンタさんがクリスマス当日まで何をしているのかを劇にして行います。絵本を何度か読んでいますが、子どもたちは読むたびに聞き入っています。「サンタさんって忙しいな〜!!」「今は何しているときかな?」など3・4歳児らしい疑問の声がかかります。友達と一緒に台詞を言ったり、大好きなダンスをしたり発表会に向けて、楽しんで取り組んでいます。(杉井)



## 冬野菜の種まき

今回の冬野菜は、比較的早く収穫ができる『ラディッシュ』を選び、畑やプランターに植えました。子どもたちは種を植えるときには小さな種3~4粒ずつを慎重にしっかりもち植えていました。数日すると小さな芽がでており、「もう葉っぱが出てきた!」と喜んでいました。今後も間引きや追肥等をして、収穫できる日を楽しみにして育てていきたいと思えます。





# にじホーム通信

2023年度

12月号

寒さも少しずつ厳しくなり、秋の深まりを感じられるようになってきましたね。  
子どもたちもワクワクしながら、この寒さの中でも元気に遊びまわりながら毎日過ごしていますよ☆  
体調管理には、気をつけて今年残り1ヶ月を楽しく過ごしていきたいと思えます☆

## ○今月のねらい○

3歳：寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。

友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。

4歳：遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。

劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る。

5歳：気温に応じて、衣服の調節をする。

自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。



## ★紙ひこうき大会★



にじホームでは今、紙ひこうきが大ブーム！一生懸命、紙ひこうきを折って飛ばす姿が毎日見られます！ある日、子どもたちから「もっと大きな紙ひこうき作りたい！」「大きい紙ひこうきはどこまで飛ぶんやろ」との疑問が生まれました。そこで実際に大きな折り紙で紙ひこうきを作ることにしました！パディで協力して大きな紙ひこうきを作り、世界に一つだけの自分の紙ひこうきが完成☆すると早速「飛ばしてみたい！」とワクワクした声がたくさんあったので、紙ひこうき大会を開催！！紙ひこうきが箱の中に入ったり、椅子の下をくぐり抜けたりと、みんなの紙ひこうきは自由自在！また「ちょっと交換して飛ばしてみよう！」「〇〇ちゃんの紙ひこうき、なんか回ってるやん！」と子どもたち同士での発見や、やり取りがたくさん見られましたよ☆

一つの遊びを通して様々な発見や、喜びを子どもたちと共に感じることができました。

最後は【紙ひこうき名人】のメダルをもらって大喜びの子どもたちの笑顔が最高でした☆



## ★アドベント礼拝★



アドベント礼拝の時期がやってきました。牧師さんのお話を真剣に聞く、にじホームの子どもたち。イエス様の誕生のお話に耳を傾けていましたよ。讃美歌【おほしがひかる】では、大きな声で歌うことができていました。

アドベント礼拝が初めてのくま組は、少し緊張した様子でしたが最後までお話を聞くことができました。ぞう組は、「これがイエス様なん？」「すごいな～」とそれぞれ興味津々で真剣に聞くことができました。らいおん組は、聖劇の練習を通して知っている知識を活かし、「あれがマリア様や」「イエス様がお生まれになった！」と発言していました。

難しいお話ではありますが、子どもたちなりに考え、感じ、知ることができたアドベント礼拝でした。



(瀧野)